

総合文化芸術センター 9月開館

開館記念公演のチケットが即時完売の関心の高さ

枚方市の文化芸術の新たな拠点である「枚方市総合文化芸術センター」が9月にオープンする。構想から20年以上の歳月を経て完成した市民待望の施設で、同センターで開催される公演チケットを先行予約できる会員制度「CLUB H-Arts (クラブ ハーツ)」の会員を4月下旬から募集し始めたところ、既に登録は6000人を超えている。開館記念として実施する能楽公演と大阪フィルハーモニー交響楽団のオーケストラ公演のチケット販売においても、いずれも発売して即時完売する人気ぶりで、このコロナ禍においても、文化芸術を楽しみたいという人々の期待の高さが伺える。11月には、枚方出身の世界的ヴァイオリニスト・五嶋みどりのリサイタルを開催するなど、センターでは多くの人が文化芸術に親しめる多彩で魅力的な公演を実施していく。

★「枚方市総合文化芸術センター」は、京阪枚方市駅からすぐ、淀川沿いの解放感あふれるエリアに美しい緑に囲まれた文化芸術の拠点で、誰もが文化芸術に親しみ、学び、感動できる枚方の新たなランドマークとして誕生。大、小、イベントの3つのホールには、音響効果の高いレンガを壁面に採用し、優れた響きを生み出す。3つの展示室に分割できる美術ギャラリーのほか、センター前の広場には木漏れ日の下でくつろげる芝生スペースや開放感あふれるテラスがあり、広場の横にはドリンクやスイーツを楽しめるカフェも併設する。

★センターの開館記念公演として、8月30日に宝生流シテ方で市文化芸術アドバイザー・辰巳満次郎と和泉流狂言方・野村萬斎による伝統芸能の舞台、9月5日には日本を代表するピアニスト・仲道郁代をソリストに迎え、尾高忠明指揮による大阪フィルハーモニー交響楽団の特別公演を開催する。5月にチケットを販売したところ、いずれも即時完売している。また、6月には、市民待望の五嶋みどりヴァイオリン・リサイタルの公演チケットを発売予定。枚方出身の世界的ヴァイオリニストが、センターの開館を記念し、「ここでの思い出が一生の宝物になるように」との願いを込めた1時間のプログラムを予定している。※事業ライナップは別添情報紙「H-Arts (ハーツ)」をご参照ください。

【施設の概要】

関西医大 大ホール(1468席)、関西医大 小ホール(325席)、ひらしんイベントホール(120~200席)、ひらしん美術ギャラリー(展示室1~3)、創作活動室、リハーサル室、カフェスペース、マルチスペース、施設前広場

※ホールとギャラリーはネーミングライツ(愛称)契約を締結している。

<お問い合わせ>

観光にぎわい部 文化生涯学習課 ☎ : 072-841-1409 FAX : 072-841-1278